



株式会社クレオ

2018年3月期 第1四半期決算 補足説明資料

2017年7月31日

株式会社クレオ (JASDAQ:9698)

2018年3月期 第1四半期 連結業績概要

(単位：百万円、%)

	2017年3月期 1Q 実績	2018年3月期 1Q 計画値	2018年3月期 1Q 実績	前期比		対計画比	
				増減	%	増減	%
売上高	2,420	2,630	2,577	156	6.5%	-53	▲3%
営業利益	▲118	▲130	▲115	3	—	15	—
経常利益	▲101	▲120	▲111	▲10	—	9	—
純利益	▲114	▲150	▲127	▲13	—	23	—

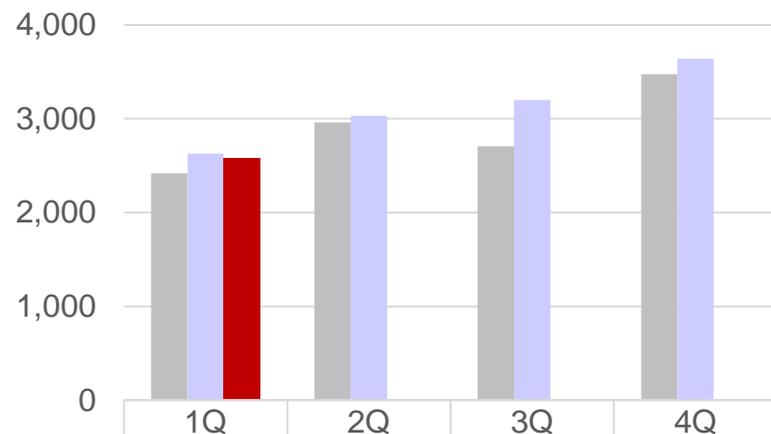
■ 連結業績概要について

- 売上高：サポートサービス事業、システム運用・サービス事業の伸長などにより前期比で増収
- 営業利益：受託開発事業の減益などにより前期比微増に留まる
- 経常利益：助成金収入の期ずれにより前期比で減益
- 純利益：連結納税非対象連結子会社の増益による税負担の増加などにより前期比で減益

四半期別の売上高・営業利益

四半期別売上高

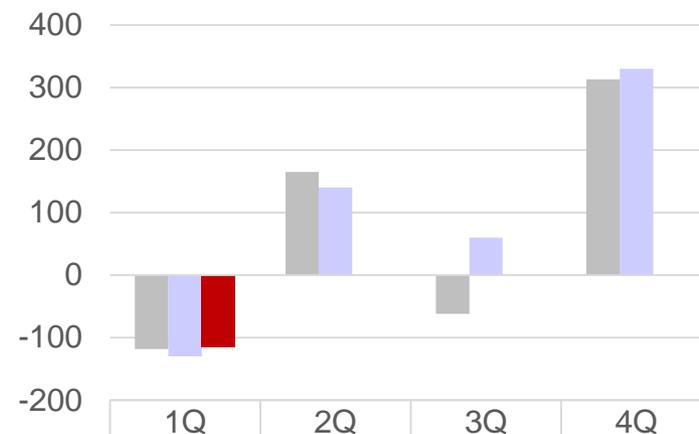
(単位：百万円)



	1Q	2Q	3Q	4Q
■ 前期実績	2,420	2,959	2,706	3,473
■ 当期計画	2,630	3,030	3,200	3,640
■ 当期実績	2,577			

四半期別営業利益

(単位：百万円)



	1Q	2Q	3Q	4Q
■ 前期実績	-118	165	-62	313
■ 当期計画	-130	140	60	330
■ 当期実績	-115			

■ 以下の事業特性上、特に第4四半期に営業利益計上が偏重する傾向あり

- ・ 人事給与、会計ソリューションは新年度からの切り替えに備えて年度末に導入が集中(ソリューションサービス事業)
- ・ 富士通グループを介して受託する官公庁向けシステム開発は年度末に納期が集中(受託開発事業)

3力年度の業績推移 (第1四半期累計)

単位：百万円

売上高



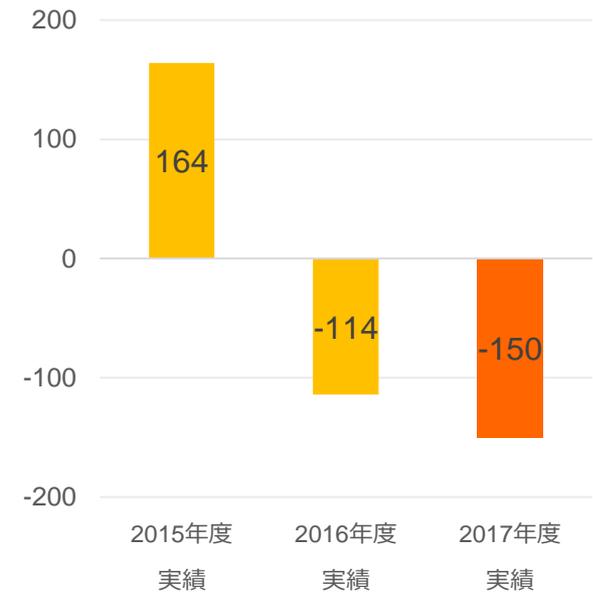
2016年度の2社買収などにより増加基調

営業利益



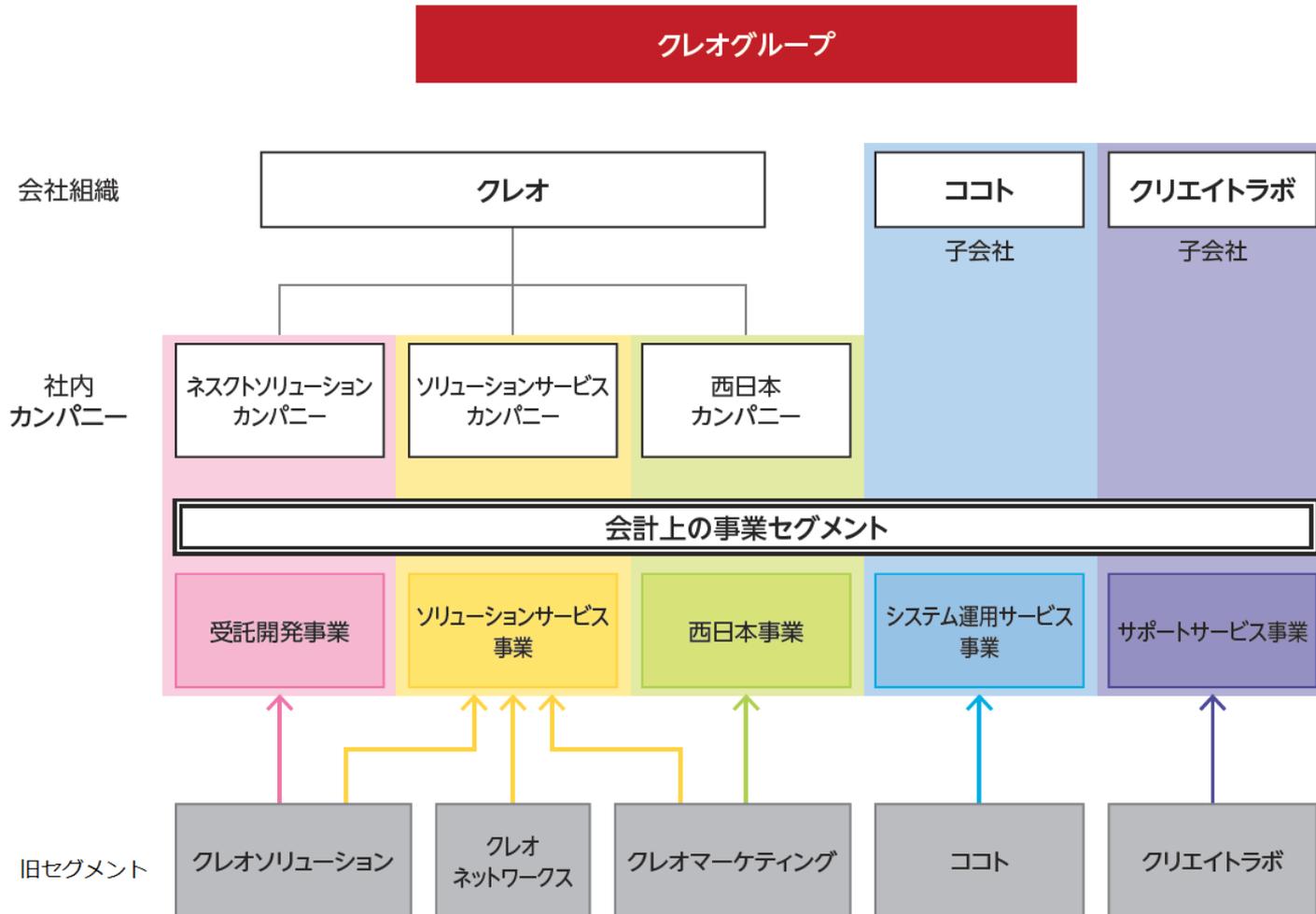
2015年度筆まめ事業の売却により、第1四半期利益マイナスの年間傾向が顕在化

純利益



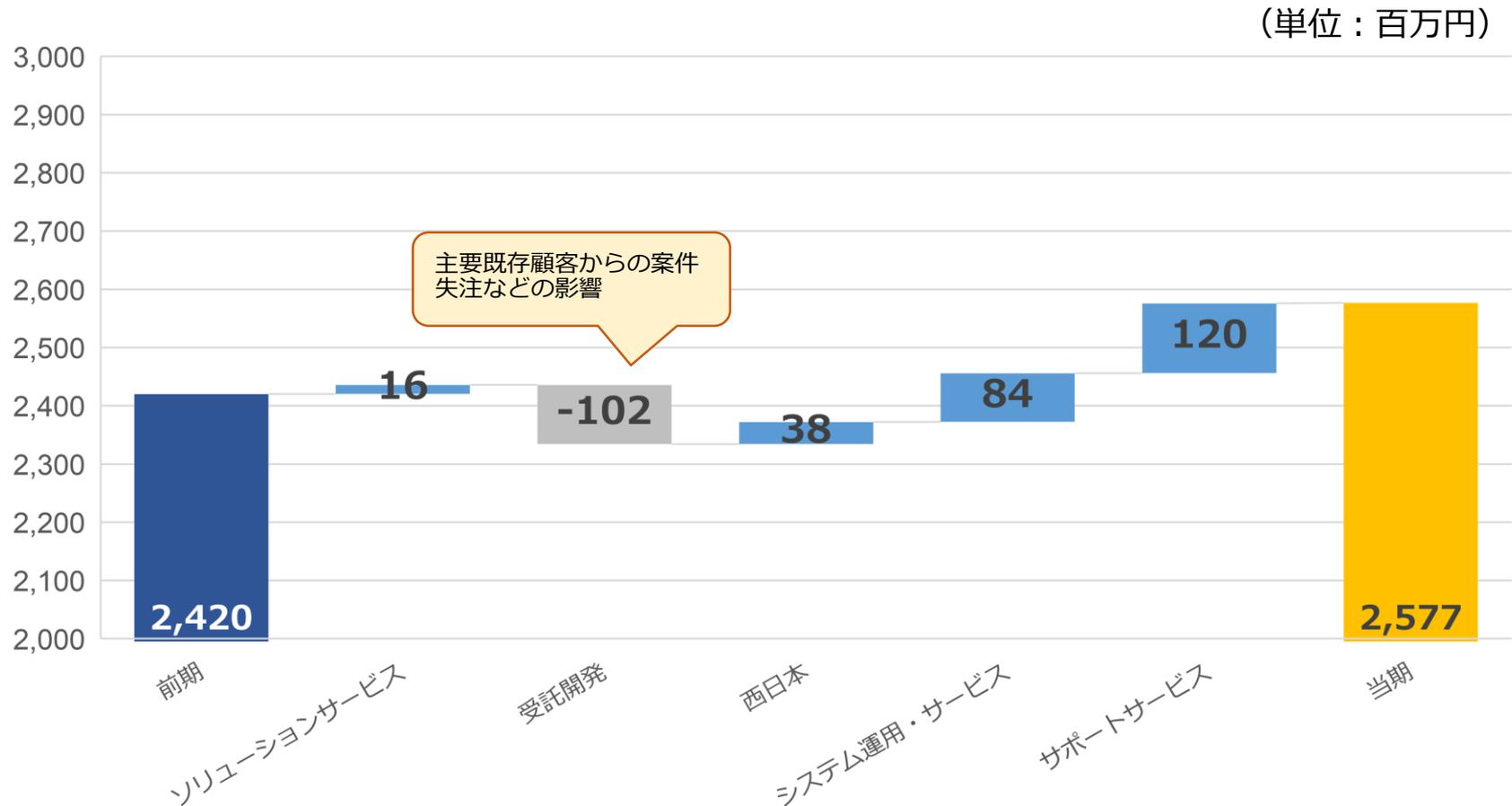
2015年度筆まめ事業売却による特別利益の反動減

当期からの事業セグメント変更



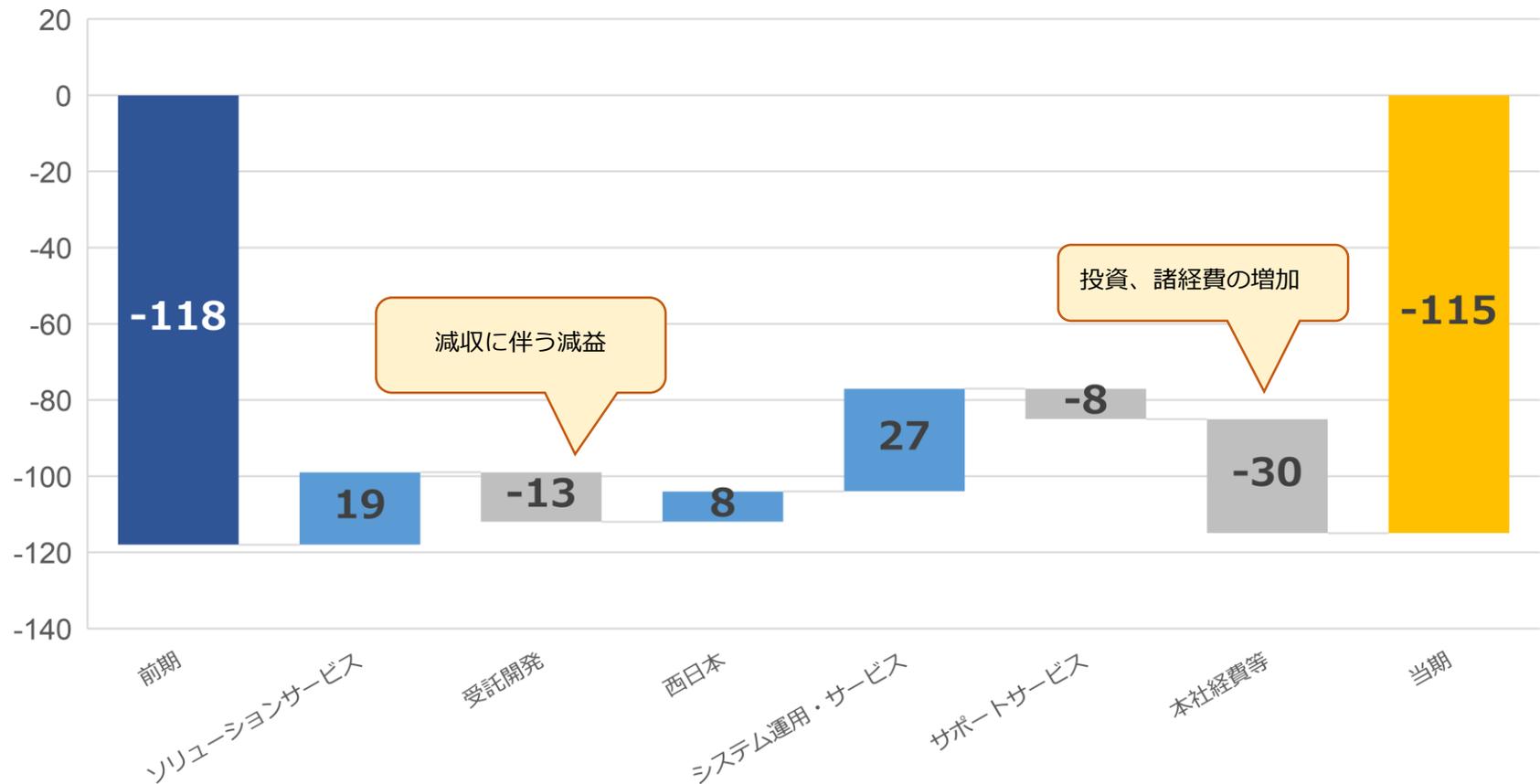
以降のページにおける各セグメントの前期比は、前期の数値をセグメント変更後の数値に組替えた上で比較を行っております。

連結売上高 前期比 増減内訳



■ 連結営業利益 前期比 増減内訳

(単位：百万円)



2018年3月期 第1四半期 セグメント別売上高の概要

(単位：百万円、%)

	前期 実績	当期 実績	前期比		連結構成比
			増減	%	
ソリューションサービス事業	609	626	16	2.7%	24.3%
受託開発事業	274	172	-102	▲37.1%	6.7%
西日本事業	210	248	38	18.1%	9.7%
システム運用・サービス事業	395	479	84	21.3%	18.6%
サポートサービス事業	929	1,050	120	12.9%	40.7%
連結合計	2,420	2,577	156	6.5%	

■ 受託開発事業

既存大手顧客からの大型案件失注などにより減収

■ システム運用・サービス事業

国内大手ポータルサイト事業者からの案件受注増などにより増収

2018年3月期 第1四半期 セグメント別営業利益の概要

(単位：百万円、%)

	前期 実績	当期 実績	営業 利益率	前期比	
				増減	%
ソリューションサービス事業	▲3	16	2.6%	19	—
受託開発事業	17	4	2.3%	▲13	▲76.7%
西日本事業	▲1	7	2.8%	8	—
システム運用・サービス事業	▲4	23	4.8%	27	—
サポートサービス事業	37	29	2.8%	▲8	▲21.8%
本社経費等	▲165	▲196	—	▲30	—
連結合計	▲118	▲115	—	3	—

■ 受託開発事業

売上減による減益

■ システム運用・サービス事業

売上増による増収

■ 本社経費等

新規事業のための研究開発投資、子会社合併に伴う間接部門人員の集約による人件費増など

参考資料

2018年3月期 連結通期計画

(単位：百万円)

	1Q	2Q	上期	3Q	4Q	通期
売上高	2,630	3,030	5,660	3,200	3,640	12,500
対前年比増減 (前年実績値)			5.2% (5,379)			8.1% (11,559)
営業利益	-130	140	10	60	330	400
対前年比増減 (前年実績値)			▲78.3% (46)			35.1% (296)
経常利益	-120	139	20	60	331	410
対前年比増減 (前年実績値)			▲73.3% (73)			23.0% (333)
純利益	-150	130	-20	40	260	280
対前年比増減 (前年実績値)			- (40)			3.9% (269)

■ 2018年3月期 通期計画値について

前期比 941百万円増収、104百万円増益(営業利益)

営業利益率 前期 2.6% → 3.2%

各事業が堅実に伸長する見通しだが、中期経営計画達成に向けた投資により当期増益幅は約1億円の見通し。

セグメント別売上高 (2018年3月期 予想)

(単位：百万円、%)

		ソリューション サービス(SS)	受託開発	西日本	システム運用 サービス	サポート サービス	連結相殺等	連結合計
上期	2017年3月期 実績	1,458	732	538	839	2,081	▲268	5,379
	2018年3月期 予想	1,410	740	490	940	2,150	▲70	5,660
	増減額 (前期比)	▲48	8	▲48	101	69	197	281
	増減率 (前期比)	-3.3%	1.1%	-8.9%	12.0%	3.3%	-	5.2%
通期	2017年3月期 実績	2,802	1,646	1,234	1,720	4,413	▲257	11,559
	2018年3月期 予想	3,160	1,750	1,320	1,990	4,400	▲120	12,500
	増減額 (前期比)	357	103	85	270	▲13	136	940
	増減率 (前期比)	12.8%	6.3%	6.9%	15.7%	-0.3%	-	8.1%

※ 前期の各セグメント実績値は旧セグメント数値を新セグメントに組み替え、参考値として記載

セグメント別営業利益 (2018年3月期 予想)

(単位：百万円、%)

		ソリューション サービス(SS)	受託開発	西日本	システム運用 サービス	サポート サービス	本社経費等	連結合計
上期	2017年3月期 実績	92	151	20	46	77	▲340	46
	2018年3月期 予想	88	174	17	40	65	▲374	10
	営業利益率	6.2%	23.5%	3.5%	4.3%	3.0%	-	0.2%
	増減額 (前期比)	▲5	23	▲3	▲6	▲12	▲34	▲36
	増減率 (前期比)	▲5.2%	15.3%	▲14.5%	▲12.6%	▲15.4%	-	▲78.5%
通期	2017年3月期 実績	247	359	99	120	177	▲704	296
	2018年3月期 予想	384	377	108	130	130	▲729	400
	営業利益率	12.2%	21.5%	8.2%	6.5%	3.0%	-	3.2%
	増減額 (前期比)	137	18	9	10	▲47	▲25	103
	増減率 (前期比)	55.7%	5.0%	9.6%	8.1%	-26.4%	-	34.8%

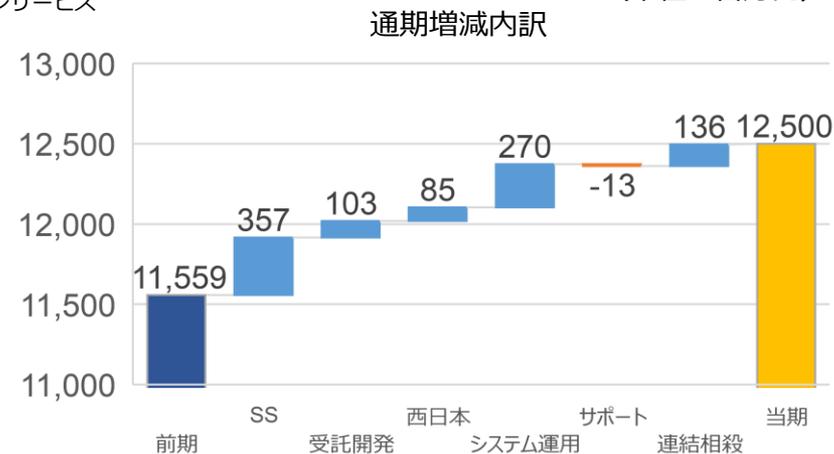
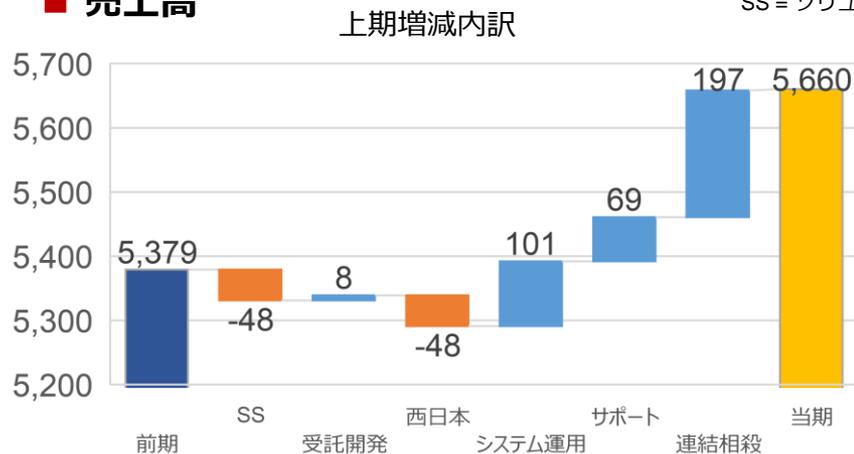
※ 前期の各セグメント実績値は旧セグメント数値を新セグメントに組み替え、参考値として記載

セグメント別 前期比増減要因 (2018年3月期 予想)

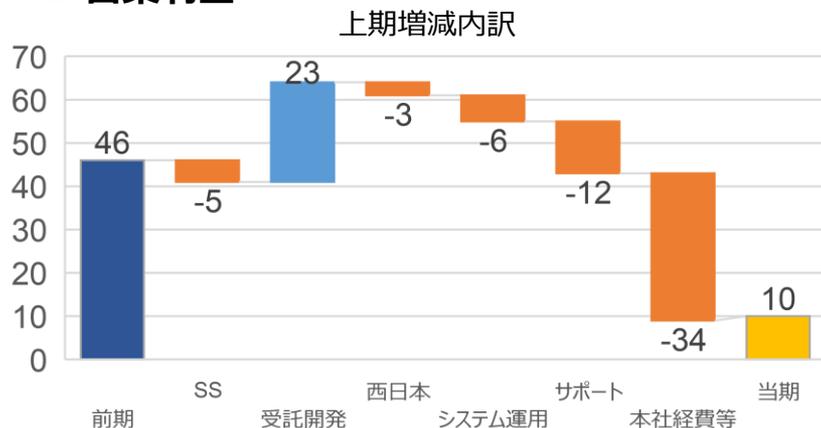
■ 売上高

SS = ソリューションサービス

(単位：百万円)



■ 営業利益



■ 通期増減要因

サポートサービス事業は前期特需案件の反動減などにより減益。その他事業は通期で増収増益見通し。
本社経費増は、新規事業のための研究開発投資、子会社合併に伴う間接部門人員の集約による人件費増などによる。



株式会社クレオ

本資料に記載される見通し、今後の予測、戦略などに関する情報は、本資料作成時点において、当社が合理的に入手可能な情報に基づき、通常予測し得る範囲でなした判断に基づくものです。しかしながら、現実には、通常予測し得ないような特別事情の発生または通常予測し得ないような結果の発生等により、本資料記載の見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社といたしましては、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、その積極的な開示に努めて参りますが、本資料記載の見通しのみに全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控え下さるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であっても、本資料を無断で複写・複製、または転送などを行わないようにお願いします。